

NEW OPEN

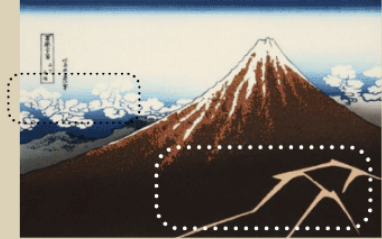
富士レークホテルのロビーラウンジが生まれ変わりました

DESIGN CONCEPT ～北斎と富士～

北斎と富士



北斎は多くの富士の絵を残しました。その中でもとりわけよく見られるのが富士山と龍をモチーフにした作品です。吹き抜けを見上げた先の障子には赤富士の稲妻と、入道雲を描いた和紙アートを施しました。



「黒富士」と「山下白雨(さんかはくう)」も、「颯風快晴」と同じ「富嶽三十六景」シリーズの一図。入道雲と富士山麓に落ちる稲妻が印象的。

富士越龍



北斎による墨絵「富士越龍」をモチーフ化した和紙アート。これまでの四十年への対比として未来を表現する上り龍を描いています。



「富士越龍図」雄大な富士峰を超えて龍が昇天する様子が全体に墨絵の筆致で描かれています。

赤富士の雪解



北斎×富士のモチーフは照明にも。赤富士の雲と雪解をモチーフ化しました。二つのシャンデリアは、富士レークホテルの新たなシンボルとして柔らかい暖かな光をもたらします。



北斎が描く雲海を施したスタンドライトも。

富士レークホテル

〒401-0301 山梨県南都留郡富士河口湖町船津1番地
電話番号 0555-72-2209